

きかく新聞

YOSHIZAWA KIKAKU

H30.1 Vol37

発行 きかく新聞 編集部
編集長 吉澤 隆 & きかく新聞実行委員

お疲れ様です。須藤です。

あけましておめでとうござい
ます。年末は皆さんのスケジュール調整のおかげで、多くの業者さんからお仕事を頂く事ができました。葬儀業界に限らずどんな業界でもまた、個人的にも様々な用事が次々と出てきて「今年中に」と思えば思うほどに時間は無くなるものです。だからこそ、この時期の出勤は尊いのです。本業を持っているスタッフさん達も多い中、仕事に使う時間は極めて制限のある出勤が増えるのも仕方ありません。現場の希望に合いにくい事もあったと思いますが、出勤してくれた皆さんの努力の基、沢山のありがとを頂く事ができました。本当にお疲れ様でした。そして、その仕事にさいた時間は春以降に仕事として自分に帰ってきます。そこで生まれる信用やご縁を大切にしてください。皆さんにとっても会社にとってもより深いご注文に繋がる可能性はとっても高いのです。

明けまして
おめでとうございます。
本年もよろしく願います。



葬儀とは全く関係のないお仕事から転職してこられる方がほとんど。秋から春にかけての募集活動では多くの新人スタッフさんが入社されました。「お葬式」の業界に興味を持って、自らお葬式の現場で働きたいという気持ちを持つてくれた方々ばかりのほうです。そこで、せっかくですから皆さんには作法や作業だけでなく、長い歴史の中で脈々と続けられてきた文化に触れ、人としてもスタッフとしても成長し、奥の深い葬儀の仕事で長く勤めて頂きたいと願っています。正解のない事も多い仕事なので最初は戸惑う事も多いと思いますが、それもトレーニング。その場ではどこに答えがあるのかの判断の連続でお葬式は成り立っていますから。

誰もが欲しがる素晴らしい物を売るのなら、黙っていても飛ぶように売れていきます。売っている人がどうあっても、たとえ売り子がいなくても。しかし僕らの売り物は「自分」ただ一つ。相手あつての仕事であるのはもちろん、互いに心を通わせ、いつもと変わらない現場にしてあげるのが最初の仕事です。「者」を商品とした商売を選択した以上、僕らは誰からも、必要とされる商品になるために、努力を積んでいかなければなりません。コツコツ。コツコツ。また、一つの作業だけでは必要とされなくなってしまう日がやがてやってきます。必要とされ続ける為のスキルアップも大事です。だから如何なる業務にも柔軟に対応できるようにしていきたいのかなと先はありません。

でも、様々な立ち位置から葬儀に触れる僕らは、何倍もの速度で経験を積むことができます。その利点を最大限に活かす事で自分に付加価値をつけていくことが出来るじゃないですか。しかし、お仕事を頂く側としての基礎がしっかりしていないと相手を手がっかりさせてしまいます。そこには豊富な経験や、知識ばかりが必要な訳ではありません。一緒にいる時間が気持ちのよいのよい時間であれば、自然と心地よい人間関係が生まれ自然とお仕事に恵まれて行く。本業も自身の活動も、人の集まる人になる。そんな一年にしてみよう。

今年もよろしくおねがいします。(須藤)



ワンフリーズコラム

さあさあ年が変わります！早いうちに新年の抱負を決めて新しい年のスタートダッシュを切りましょう！

年が明けてから「今年の抱負を何にしようかなあ」なんてのんきに構えているようじゃ遅い！遅すぎる！勝負は年末からすでに始まっていますよ！あってもこれが届くときにはすでに年は変わってますね！！

笑。はいさておいて、抱負に関して色々な意見を聞く事があります。「抱負と言うのは目標とは違うもの」と難しいこと言われたり、小池的にはそんなことは気にしません。抱負にしている目標にしても、結局は行動することが大事なんだと思うから。

●抱負を決めたら行動しましょう。

●目標を決めたら行動しましょう。

とにかくためらわずに動くこと。これだけを意識して行えば達成できますからね。

そこで小池の2018年度の抱負！

仕事編…新規事業（企画含む）を3つ起こす

プライベート編…家族で海外旅行に行く

家族編…朝ご飯を最低週3は一緒に食べる

最後に四文字熟語でまとめると【創意工夫】をして過ごしたい

と思います。

それでは皆さんも押しつけがましいですが3編シリーズで抱負をどうぞ！本年もよろしくお願います。

今月のワンフリーズは先月のが気に入っているのもう一回！

「実力の差は努力の差、実績の差は責任感の差、人格の差は苦勞の差、判断力の差は情報、差、真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつばかり、本気でやるから大抵のことはできる、本気でやるから何でも面白い、本気でしているから誰かが助けてくれる。」（小池）

中古スーツ販売

中古スーツの販売をしています。上下セットなら5000円（裾上げテープ付）、パンツのみなら2000円（裾上げテープ無し）、ジャケットのみなら3000円で販売しています。興味ある方は宮下まで。

miyashita@kikaku-yo.co.jp

スーツ在庫数

スーツ上下		パンツのみ	
Y4	1 本	A5	1 本
Y5	1 本	A7	2 本
Y6	2 本	BB7	1 本
Y7	1 本	AB7	1 本
A5	1 本	←ジャケットの希望の方はご相談ください。	
A7	4 本		
AB6	1 本		
BB6	2 本		

会葬者から見えるお葬式は、ほんの一場面。働いてみると、家族や会葬者の見えない部分でいかに多くの業種が協力し現場が作り上げられているのかに驚きます。さらに僕らはその中のどの業種にも成り済まして行くのですから、毎度、緊張の連続です。僕は緊張に強張るより体を動かしている方が向いていると思った事があります。しかしいつまでも同じ出力を発揮し続けられない事。また、今持っている仕事を後輩に渡していくのが仕事であることを先輩に教わりました。するとやっぱり新しいチャレンジをしなくてはなりません。克服はしきれませんがちょっと勇気を出すことで様々な方との縁やチャンスに恵まれました。お蔭で今もこうして

人生で一番長い職業

お仕事ができている。先輩の言葉が大きく影響していると感じているお正月です。年齢を重ねていくにつれて、肉体には変化が生じます。僕が吉澤企画の仕事始めた頃は二十歳。もうすぐ二十年になるんですね。現場では多少の無理をしても翌日にはいつもの通りに仕事ができている。習慣的に力仕事を体が覚えていて、部分もあつたと思えますし、体力も筋力もサボるコツも養われていた事は言うまでもありません。ですから全く違う事務の仕事に慣れるまでは、大変苦勞しました。電話の受け方や、かけ方は愚か、文章やパソコン



の操作だつてゼロ。全く新しい会社に移ったような日々は忘れられません。前職や現役で力仕事をしていた方もそうでない方も新しい仕事というのは肉体的、精神的にも大変なものです。新人として向かう現場の多くは道具や荷物の移動が中心。寒い時期なので特に怪我をしたり痛めたりしないように気を付けて下さい。そして、覚えた作業が誰かに喜ばれたり、自信を持ってお任せ頂く仕事が増える楽しみや喜びと早く出会ってください。きつと毎日が充実していき、新しい現場が待ち遠しくなることでしょう。そして自分の為だけに労働するのはなく、周囲の人を幸せにしたり、支えになつたりできるスタッフになつて行きたいものです。(須藤)

探しています！

取引業者さんの行方を捜しています。スタッフの皆さんの中で先の業者さんが仕事をしている現場や車などに遭遇したらどんな情報でも構いませんので即事務所にお知らせください。

WANTED

・渥美屋本店
・ヤネモ葬儀社

昇格おめでとうございます。

1月の昇格者

前原清貴さん C→B

大瀧しのぶさん 花D→花C

小野光子さん 花D→花C

業者様の期待にこたえられるようにこれからも頑張ってください！！

去年はご参加いただいた皆様ありがとうございました。本年度も有意義な勉強会を引き続き行うべく邁進していく所存です。どうぞよろしくお願い致します。さっそくになります。今月の勉強会のご案内になります。

1月の勉強会のご案内

男女共通勉強会

日程：1月13日(土※友前)
開催時間：18時〜21時
場所：登戸新社屋
テーマ：お別れ勉強会 最後
のひと時をプロデュース
【研修内容】葬儀・告別式で欠か

すことのできない『生花を用いてのお別れ』を勉強しましょう！去年から登場した公平性を保つ『くじ引き』。さっそくの登場予定です。セリフ回しから、実際の案内まで、実践形式で練習していきたいと考えてます

司会勉強会

日程：1月18日(木※友前)
開催時間：18時〜21時
テーマ：司会業務を見据えて
司会者の心得
【研修内容】今月の開催は2回とさせていただけますが、司会勉強会は、男性はCランク以上

女性はDランク以上(相談)とさせていただきます。この日は研修後の懇親会も行います。☆

今月から、数か月司会の勉強会を開催する予定になりますので、興味を持ったスタッフさんのご参加お待ちしております。例によって研修スペースに限りがあるので、興味ある方は予約させていただきますのでよろしくお願い致します。交通費は支給させていただきます。ご質問・返事などは myashita@kikaku-y.co.jp までお願いします。吉澤企画では、毎月テーマを決めてランク関係なく集まる



※写真は先月の勉強会のトップ賞、原和寛さんへのご褒美です☆

クレーム事故報告

遅刻	6件
当日休	2件
車両事故	2件
クレーム	1件
勤務報告書期限切れ	2件
休日申告期限切れ	2件



Facebook はじめました。
株式会社吉澤企画 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/yoshizawakikaku/>

常時 STAFF 募集

吉澤企画は常時スタッフ&社員&パートさんを募集しています。友人、先輩後輩、親戚、俳優、女優、ミュージシャン、作家など副業を探している方などいらっしゃいましたら、是非、紹介してください。紹介者には金一封制度があります。詳しくは事務所まで。



お試し Twitter 「吉澤先生」
[@yoshizawasensei](https://twitter.com/yoshizawasensei)

WEB研修サイト

Yoshizawa Kikaku WEB 研修
<http://kikaku-y.co.jp/training>

Username:kikakustaff

パスワード:kikakustaff

※コンテンツは随時追加中です。取り上げて欲しい内容がありましたらお知らせください。

きかく新聞

YOSHIZAWA KIKAKU

H30.1 Vol37

発行 きかく新聞 編集部

編集長 吉澤 隆 & きかく新聞実行委員

たまには真面目に『仕事』を語って見るコーナー

さて、業界が最も忙しい冬に突入しました。葬儀業界での冬を経験された1年以上のキャリアの皆様は体験されていると思いますが、ベテランスタッフさんは1人で現場に出されたり、キャリアの浅いスタッフさんも2現場・3現場と飾りに出棺に奔走する日々の到来です。

今回の出来事は、横浜市のとある生花店様でおきた事案になります。この生花店さんがお付き合っている葬儀社は、横浜市内でも式場を多数もつ葬儀社で、仕事量が多く生花店さんも葬儀社の自社式場内に道具を置かせてもらっているなど持ちつ持たれつな関係です。

この関係のように葬儀社の自社式場に専属で入っている業者が道具を置かせていただいているケースは決して少なくはないと思います。本題に移ります。特に亡くなる方が多くなるこの時期は、午前中に出棺をし、同じ式場で夕方別の方の通夜を行

うといういわゆる『ドンデン設営』がよく行われます。出棺現場の片付けをして一度会社に戻り、ゴミを下ろして通夜の花を積み込み、昼食を取ってから再度同じ現場に通夜の設営に…などという理想は理想でしかなく、実情としては、出棺に行く際にすでにお通夜で使う花を積み込んで現場に行き、出棺後の片付

けをしながら通夜の飾りをする光景よく見ますよね？その際、『ここまで一度片付けをするのか？』それが今回のテーマです。今回この話題を提供してくれたスタッフさんによると、自分が出棺に行った現場の花の状態や掃除がまったく管理されておらず、前日の設営の際に生花籠を飾るスペースの床に葉っぱなどの残骸が散らばっていた・祭壇の花のアシスの水が無く、祭壇の花が枯れていた。焼香花も枯れていたとかなりショックキングな光景を目の当たりにされたようです。その生花店では設営者の名前を記載した引継ぎ書を出棺現場に持っていくのですが、前日設営したスタッフも吉澤企画のスタッフ。自分の同じ会社

のスタッフがこのように雑なお仕事をしているのかと思うといったまねなくなつたそうです。実際その日の忙しさは業務に携わったスタッフしか分からないでしょうが、その式場を借り

る遺族はお金を払って式場を借りています。無料ではないのです。例えば皆さんが20万円くらい出して借りたスペースが汚れていたら「そんな価値があるのか？」と疑問に思いませんか？一般の方が祭壇の近くに

来るケースなんて正直な話、故人の顔を拝顔に来るくらいかもしれないですが、「いつ誰が見るのか分からない」という意識を強く持つて下さい。また、自分が困らなければいいという気持ちではなく、『次に行くスタッフの

ために』道具の整理整頓・式場内の清掃などキッチリやり遂げること。時間内にできていないのであるならば、引継ぎを残すこと。これが業者の信頼を勝ち取る術でもあったりします。

1人で行動するベテランさんこそそうですが、これから色々な事を吸収する新人スタッフさん

も1つの任された現場の片付けを完遂させる！これをテーマに今月も頑張っていきましょう！

おまけ

ここでは生花店で働く極意の再確認になります☆

■自分一人で設営／撤収される皆様へ【生花】

ベテランスタッフは、一人で設営／撤収となる場面が発生することが多々あると思います。

仕事の進め方は経験豊かな皆様なので、スピードを要求される場面が多いと思います。また派遣先の代表として設営／撤収を

しているという責任もプレッシャーになっていると思います。その時、仕上がり／または片付けのスピードだけを追求して、本来の仕事、誰のために仕事をしているのか忘れてしまっていないでしょうか？

私達の仕事の先にはいつも必ず、「絶対二度と行えない式典にいらっしやる遺族、会葬者様」だということを含め、常に心がけてみませんか？

■その他

・遅刻寸前／遅刻で連絡しない。出棺予定されている場合、目も当てられません。自分の身内の葬儀で、担当者が焦って、最悪ですね。遅れて式場に現れたりしたら…私が遺族だったら、シメシメ、金は払えん！実費だけ払う！と担当者にクレームします。危ういな、と思ったら必ず連絡しましょう。

・勝手な行動をする。

作業場などで、率先して仕事するのは良いのですが、それは優先することなのか？お願いされていないのに勝手にやっていないか？

「次〇〇をしても良いですか？」「〇〇しましたか？」と確認しましょう。

・連絡しない。

遅刻と重複する部分ありますが、設営に手間取り時間かかりそう。撤収で葬儀社さんをお願いされて作業が増えた…など、全部、連絡確認しましょう。（宮下）

※おまけの続きは次回…

企画芸能情報

明けましておめでとうございませう。今年目標の一つは去年の行けなかった家族旅行にでも行こうかと計画中の多田です。

さて、今月のはかの「おいおい教」教祖（お笑い芸人）の森岡弘さんのライブがあります。興味のあるかたは是非「ヤバイ」ライブ見に行ってみて下さい！今月も皆様からの舞台、ライブ、演劇、講演、映像、書籍、展示などの活動情報をどしどしお待ちしております。（多田）

2018/1/26（金）

下北沢 Artist

世田谷区北沢3

-25-1

19:00open / 19:30start

Ticket ¥2000(Drink 込)

<http://spinyworld.com>

SPINY(スパイニー)という名前で弾き語りライブやっています。お気軽にお越し下さい！！

多田
ライブ
情報

おいしい教バンド × BBG48 2マンライブ



1月14日(SUN) 四谷アウトブレイク

DJ オッチー ゲスト やすしーず

open18:00 start18:30 adv¥2000 door¥2500

新年からヤバイよ!!!!!!

コラボ有!入場者特典有!

寝台部の日本初の経験

さかく寝台部

明けましておめでとうござい
ます。お正月は皆さんゆつくり
と過ごされましたでしょうか？
正月元旦から緊急出勤を期待し
て出勤していた寝台部の宮澤で
す。さて、今回のお話は「パイ
オニア」エアトレイのお話しを
させて頂きます。エアトレイと
は棺を空輸する際に使用するパ
レットのような物です。以前
にも空輸のお話しは致しました
が聞いていない方もいらっしゃる
かと思しますのでご紹介いた
します。昔か

ら日本国内で亡
くなられた方を
海外へ空輸する
際には空輸棺と
いう物を使用し
ています。空輸
棺は内側が鉄の
板で囲われてい
て重量はなんと
200kg！仕入
れ値も高額です。
領事館（大使



館）の指示のもと（遺体にエン
バーミング（殺菌防腐処置）を
施し、棺に納棺をしてさらにそ
の棺を空輸棺に入れ梱包をして
空輸をするという大掛かりな感
じとなります。そうすると総重
量は300kg級です。（汗）で
すが今回の空輸は日本初！エア
トレイを使用するという事。寝
台部の宮澤は行って参りまし

た！写真を見てもらいたいの
で話しは手短にしますね（笑）
作業工程の流れは「遺体にエ
ンバーミングを
施した後、【パイ
オニア】エアトレ
イというシートに
ご遺体を入れシー
トの口をヘアアイ
ロンの様なこて
で圧着をし密閉さ
せます。なん
でもこのシー
トで密閉して
おけば49年
後に「遺体からDNAを採取し
ても大丈夫だそうです。あと一
年で50年なのになんかどうして
かな？（笑）アメリカでは災害
現場等で大勢亡くなられた時に
現場で使用されているこの事
です。そしてご遺体が入ったシー
トごと棺に納め段ボールで梱包
をしてエアトレイに載せて固定
すれば、もお空輸準備完了！



以前の空輸棺よりも棺とシー
トだけなので仕入れ値を安く抑
えられるし、重さも普段のご遺
体が入った棺の重さ位なので、
運ぶのも簡単！しかも飛行機の
荷物が軽くなるので貨物会社は
うれしらしい（笑）まさに
いいこと尽くめです。これから
は需要が増えるかと：日本初
の試みに寝台部が携われた事に感
謝です（宮澤）

明けましておめでとうござい
ます☆この新聞がお手元に届く
頃はまさに繁忙期の真っ最中！
年末に亡くなられた方が年明け
の葬儀にまわされ、年明けに亡
くなった方の葬儀が延びてしま
う毎年1月。猫の手も借りたい
この業界に入社いただいた新人
さんをご紹介します！（宮下）



中島祐子さん：現役のトラック
運転手である中島さん。以前か
ら葬儀業界には興味があったも
のの中々機会を得られなかった
中、息子様の後押しもありチャ
レンジ！すでに某葬儀社でお
団子の量産を経験済みです。
高折光代さん：直前の仕事で、
寝台部でもお世話になる（！？）
川崎区の馬嶋病院で勤務をされ

ていた高折さん。看護師が亡く
なった方に施す『エンゼルケア』
を体得されています。弊社の『ナ
チュラルメイク』と競ってみた
いものですね☆
釣崎清隆さん：フリー
のカメラマン＆ライ
ター活動をされて
いる釣崎さん。な
んとキカクの『お
いおい教祖』と
森岡弘さんの知
人です！現場でコ
ラレーションする
日はくるのでしょうか！



小野光子さん：生花店での勤務
歴が約6年もある小野さん。即
戦力です！現在は医療系の学
校に通いながらの参戦ですが筆
者も花の射し方など教えてもら
いたい。。。

入間史雅さん：「いるま」では
なく、「いりま」さんです。東急
ハンズで家具の販売で接客。そ
の経験を活かし現在は舞台俳優
や舞台監督をされておられます。
キカクには俳優活動されている
方も多数在籍されていますので
お会いできればいいですね☆
窪田修久さん：飲食店や酒屋さ
んでのお仕事で、すでにこの業
界との接点を持っていた窪田さ
ん。履歴書拝見しましたが、筆
者の高校の大先輩です。えっ、
筆者の高校？卒業生には、デー
モン○暮閣下や、小室哲○、高
橋○伸など著名人多数です（笑）
藤谷昌賢さん：実家がお寺とい
う恵まれた環境（！？）の藤谷

さん。作曲家の一面もあります。
ベテランスタッフの室岡伸隆君
とお経セッション楽しみます☆
藤田昌彦さん：営業畑で育つて
きた藤田さん。筆者が契約説明
会の講師を務めました。が、
「コミュニケーションの
塊ですね（笑）まさに
好青年！いや歳は私
に近いから壮年？
現場に和やかな雰囲気
をもらたしてくれ
ると信じています

杉田真樹子さん：面接
からの当日契約というやる
気に満ち溢れる杉田さん。お住
まいは埼玉県春日部市。そう、
あの『クレヨンしんちゃん』の
舞台で有名な都市です。現在は
医療系の専門学生の傍らでの
仕事です。

遺影写真お届けサービス

遺影写真サービスに新たに電
照フィルムの印刷サービスも始
めました。+2500円でA3
ノビサイズまで印刷できるので
半切の電照にも対応。通常の
8000円のお届けサービスと
ともに葬儀社さんにもご好評で
す。四つ切額+キャビネ額+リ
ボンがセットになっています。
焼き増しにも対応していますの
で、現場
で機会が
あったら
宣伝お願
いしま
す。

